Beautiful campaigns on the go
Create, edit and send in the Mailchimp mobile app
★★★★★ (7K)
GET

All campaigns

202502KeMCo

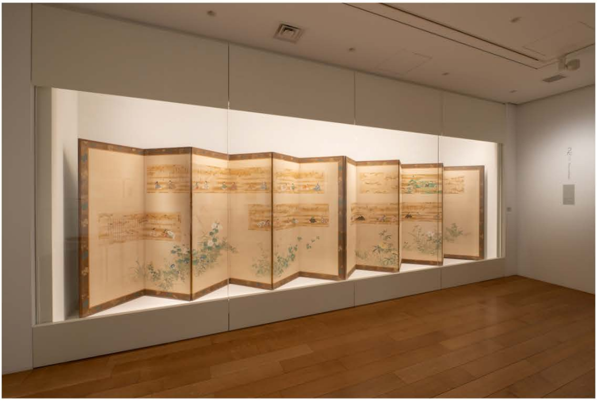
sent

View report

Campaign Preview   HTML Source   Plain-Text Email   Details

View this email in your browser

KeMCo



虫の歌合、［居初つな］筆画、［江戸前期］写、六曲一双、慶應義塾図書館
撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

「KeMCo新春展2025『へびの憩う空き地』」は明日閉幕です。秋の夜に虫たちが集まって歌合を行うさまを描いた《虫の歌合》は必見の作品です。虫たちは擬人化され描かれていますが、その姿は頭の上にリアルな虫を載せている貴公子や姫君というユニークさ。個性的なへびが大集合の展覧会をお見逃しなく。

KeMCoの近況

【明日まで】KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」

撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

2025年の干支は「巳（み）」。細長い体にさまざまな紋様をまとい自在に動き回るへびを、人々はときに恐れ、ときに崇敬してきました。神の使い、命を司るもの、知恵者、執着の化身など、へびは洋の東西を問わず、多彩なイメージをもって文物に表されています。本展覧会では、新年の幕開けに、慶應義塾のキャンパスで文化財を巡る活動を行う部門から、「へび」にまつわる稀覯本、屏風、鏡、写真、装飾額など多様な作品を集め、すこし怖い、でも鮮やかなへびたちの住処にみなさまをご案内します。

KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」
会期｜2025年1月9日（木）～2月7日（金）［土日祝休館］11：00～18：00
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス東別館）
入場｜無料、事前予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ
協力｜慶應義塾大学アート・センター、慶應義塾大学文学部古文書室、慶應義塾大学附属研究所斯道文庫、慶應義塾福澤研究センター、慶應義塾大学三田メディアセンター、慶應義塾大学文学部民族学考古学専攻、慶應義塾大学信濃町メディアセンター、慶應義塾大学日吉メディアセンター、慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻、慶應義塾幼稚舎サイエンスミュージアム、慶應義塾中等部、慶應義塾女子高等学校

カフェ八角塔×「へびの憩う空き地」コラボレーションメニュー
「歌合う巳 ―苺のシュークリーム―」
提供価格：700円（税込み）
提供期間：1月9日（木）～2月7日（金）
店舗情報：カフェ八角塔（慶應義塾大学三田キャンパス図書館旧館内）

同時開催
ふとした点景ー岡崎和郎
会場｜2階　階段踊り場

KeMCo新春展2025「へびの憩う空き地」

【次回展】センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫
書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ⅰ

撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

「書く」文化の探究に並ならぬ情熱を注いだ古筆学創始者の、ユニークすぎるコレクションに分け入る展覧会

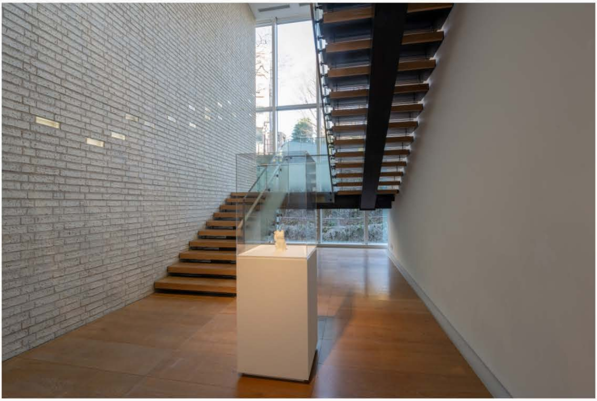
2021年に慶應義塾に寄贈されたセンチュリー赤尾コレクションには、古筆学者 小松茂美（1925～2010）の約15,000冊におよぶ旧蔵書が含まれています。この蔵書の最大の特色は「文字を書く」営みに関わる日本の古典籍を、他に類を見ない幅広さで蒐集していることです。
現在、慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫では、この膨大な蔵書の再調査と目録化が進められています。本展では、驚きに満ちた古典籍調査の過程とともに、ユニークすぎる小松茂美の蔵書コレクションの一端をご紹介します。珍しいもの、ありふれたもの、著名人がかつて持っていたもの、どこにもタイトルのないもの、何だかよくわからない不思議なもの……バリエーション豊かな書物の森に分け入ってみましょう。

センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫
『書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ⅰ』
会期｜2025年3月17日（月）～ 5月16日（金）［土日祝休館］11：00～18：00
特別開館｜3月29日（土）、 4月19日（土）
臨時休館｜3月24日（月）、 4月14日（月）、4月28日（月）～ 5月2日（金）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス東別館）
入場｜無料、事前予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ、慶應義塾大学附属研究所斯道文庫

関連企画
ギャラリートーク（要予約）
場所｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室
申し込み開始等は詳細が決まり次第ウェブサイト、SNSでお知らせします。

書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 I

展示室より、推しモノ #35



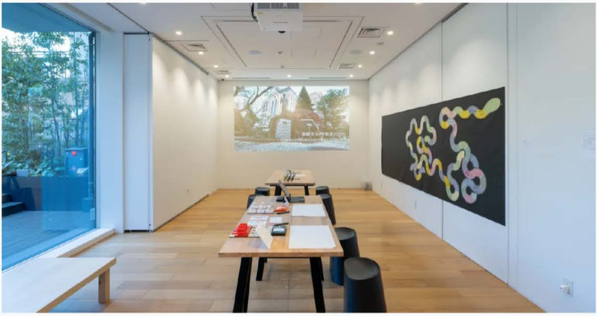
岡崎和郎《招福猫》2007 年、石膏に塗装
撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

今年の1月から、KeMCoの館内に一匹の招き猫がいます。1階と3階を結ぶ大きな階段。その途中に現れた展示台の上に、招き猫の姿を発見できるでしょう。
実は新春展の会期に合わせ、もう一つの展覧会「ふとした点景」がひっそりと開催されています。会場は階段途中にある吹き抜けのエリア。KeMCoのなかでも特徴的なこの場所は、キャンパスを望む大きな窓からの彩光により時間帯や季節ごとに空間の様子が大きく変化します。静かで心地よい場所として密かに人気があるのですが、ここにひとつの展示台を置いて作品や学術資料と過ごしてもらおうとはじまったのが「ふとした点景」という小さな展覧会のシリーズです。
展示は今回が1回目。2025年は「ふとした点景 — 岡崎和郎」と題し、美術家・岡崎和郎の作品を4回連続で展示します。外と内、表と裏、虚と実といった問いかけを通しオブジェをめぐる数々の作品を生み出した岡崎。従来のオブジェ（物）には見られない物の見方を探究し、「御物補遺（物補遺）」を基本理念として制作を重ねてきました。現在展示されている《招福猫》は、豪徳寺の招き猫の内側を型抜きして制作したもの。真っ白の招き猫（の内側）は、通った鼻筋などがどこか人間らしい様子もみせています。
「ふとした点景」では美術作品に限らず学術資料やその他のオブジェクトなど、大学に所管される膨大なコレクションの一端をご紹介していきます。また、見る人それぞれの距離感やタイミングで接していただくために、作品の解説などを並置することを極力避けています。モノとの出会いや観察、対話そのものをぜひ楽しんでみてください。

《招福猫》に会えるのは明日まで。次回は3月17日からの「書物ハンターの冒険」展に合わせて、岡崎和郎の別の作品が登場します。どうぞお楽しみに。

長谷川紫穂（KeMCo所員）

空き地



撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

こんにちは、KeMCoMの海老根優菜と申します！KeMCo恒例の、干支にまつわる展覧会。とても面白い視点の展覧会だと感じており、KeMCoMとして展覧会に関わるようになってからはこの時期が来るのを毎年心待ちにしています。

今回は「へびの憩う空き地」。KeMCoMでも毎年恒例、オリジナルの企画を用意しました！

1階では慶應義塾中等部、慶應義塾女子高校の生徒さんが書いた書道の作品に、プロジェクションマッピングの演出を加えた展示を展開。生徒さんの書いたユニークな"へび"に、幻想的なプロジェクションをトッピング。目の前で手を叩くと、音に反応して画面が変化する演出もあります。

3階はRoom 2 でKeMCoM企画を展開中。「空き地の御朱印2025」は、「慶夢庫（KeMCoの当て字）」「独立自尊」などの言葉と、今回の展示作品にちなんだスタンプを組み合わせて、オリジナルの御朱印を作ってみてください。

「デジタルへびみくじ2025」は、個性豊かな8種類のへびの中から好きなものを選んでタッチすると、今年の運勢を占うことができます。へびのイラストの隣には得票数が表示されていて、人気投票をすることも！

「へびの願い事パブリックアート」には、今年の願い事や、他のお客さんの願い事への応援メッセージを！へびをどんどん長くして、みんなで大きなへびを作っていけたらと思っています。

壁面には、「へびの（気ままな）三田キャンパスアートツアー」と題した、三田キャンパスの紹介動画が流れています。地面を這ったり壁を登ったり…へびの目線でキャンパスを探検すると、三田キャンパスの新たな魅力に気づけるかもしれませんよ。

海老根優菜（KeMCoM）

★noteではこの企画者レポートの完全版を公開中！
ぜひこちらもご覧ください。

note

お知らせ

三田キャンパスでご覧いただける展示

慶應義塾福澤研究センター新収資料展2025
1月10日（金）～ **2月8日（土）**
会場：図書館旧館2階　慶應義塾史展示館

第366回企画展示：議席を與へよ～普選ポスターでみる近代
1月14日（火）～**2月8日（土）**
会場：図書館1階展示室

KeMCo Voiceでは皆様のご意見・ご感想を募集しております

KeMCo Voiceやミュージアム・コモンズへご意見・ご感想がございましたら、以下のアドレスまでお寄せいただければ幸いです。
いただきましたご意見は匿名でご紹介させていただく場合がございます。紹介をご希望でない場合はその旨をお書き添え下さい。

> ご意見・ご感想はこちら

次回の*KeMCo Voice*は*2025年3月*に配信予定です。
過去のニュースメールはこちら

Copyright © 2019-2025 慶應義塾ミュージアム・コモンズ　Keio Museum Commons

〒108-8345　東京都港区三田2-15-45

Tel:　03-5427-2021　Fax:　03-5427-2022
お問い合わせ

KeMCo Voiceの配信停止をご希望の方はこちら

This email was sent to << Test Email Address >>
why did I get this?　unsubscribe from this list　update subscription preferences
慶應義塾ミュージアム・コモンズ · 2-15-45Mita · Minato-ku, Tokyo 108-8345 · Japan

INTUIT mailchimp